

毎月一回十五日發行（定價一部五錢一年郵稅共五十錢）



編輯人 森野上野 發行所 野上野市  
印刷所 野上野市 印刷所 野上野市  
社務部 野上野市 社務部 野上野市

### 蠶絲業組合法に就て

#### 養蠶實行組合の設立を奨む

在千葉 高 島 生

七月十五日から施行される事になった、蠶絲業組合法によつて、養蠶組合の法人化が行はれ、府縣の蠶絲業行政の衝に當つて居る者は誰も忙しき活動の續けて居る事と思ふ。私も縣廳在勤のお役人として各地に於て營業者の啓蒙運動に従事して居るが、本篇はその百姓相手の講演の大要である。

#### 何を定めた法律か

蠶絲業組合法と云ふのは蠶絲業關係の團體の事を定めた法律で、第五十九議會——即ち本年春の議會を通過し公布されたものであるが、其の後この法律に附随すべき登記取扱手續、施行令、施行規則等の勅令省令等が相次いで公布され、いよいよ去る七月十五日から施行される事になったのである。

#### 何が此法律を生んだか

蠶絲業は昨年来未曾有の不況で、國民經濟の上から看過する事の出来ない重大危機に際會して居る。之が對策如何は實に國家としても、又當業者自身としても眞剣に考へねばなら

らない問題である。素よりこの不況の主因が所謂世界的不景氣に在る以上、一國の力を以てしてよく之が恢復を圖る事は困難かも知れないが、少くとも蠶絲業の現状に鑑みて、此際根本的の建直しを行ひ、堅實なる發達を企圖すべく、あらゆる努力を拂はなければならぬ。その對策の一つとして、先づ蠶絲業者の統制と連絡を圖り、共同の利益の増進を圖られたのである。

#### 兩院の通過と輿論の反映

由來蠶絲は輸出品の大宗であつて蠶絲業は國家の重大産業であるに拘らず、その内容は統制を缺き、又業態を異にする者の間の連絡に就ても遺憾の點が多かつたのである。然るに此法律は是等の點に就て適當に考慮されて居るから、法律の運用宜しきを得ば、今後斯業の改善は期して待つべきものがあらう。開期餘日少

（著名大なる成に手の窓同）

山本三六郎著  
化學純絹絲の工業的完成  
Y.2.30  
Y.0.30  
市田上野野長  
會究研學科絲蠶 所行發  
（振替長野6413番）

き三月に上程されて、衆議院は朝野兩黨一人の反對もなく通過し、貴族院亦滿場一致を以て可決したのは、本法が如何に時代の要求に應じて生れたものであるかを立證して餘りあるではないか。

#### 組合法の骨組

組合法の骨組に就て、之を表示してみようと

町村落養蠶實行組合——郡養蠶業組合

府養蠶業組合聯合會——全國養蠶業組合聯合會

縣養蠶業組合——全國蠶種業組合聯合會

府産業組合製絲組合——全國産業組合製絲組合聯合會

縣製絲業組合——全國製絲業組合聯合會

市生絲問屋業組合——全國生絲問屋業組合聯合會

市生絲輸出業組合——全國生絲輸出業組合聯合會

日本中央蠶絲會

右の通り蠶絲業に關係ある各業者を其の業態別に縦に統制して各々の獨立性を認め、更に之を横に連絡せしめる爲に日本中央蠶絲會を置くのである。而して右記團體は何れも法人格を附與されて居る。

#### 從來の組合

從來は重要物産同業組合法と云ふ法律に依つて蠶種家や製絲家や、その他生絲關係者は夫々組合を作り之が全國的に結成されて蠶絲業同業組合中央會と云ふものが作られて居た。而して養蠶家が此法律に依つて組合を作ることは、手續の煩雜な事や、その他色々の點に於て實際に適しない憾みがあつたので、養蠶家は法律に據らず單なる申合せのもとに組合を作り、之が郡で纏つて郡聯合會となり、縣で纏つて縣聯合會となり、

#### 實行組合設立手續

養蠶業組合は養蠶實行組合を構成分子とするから、本法運用の基礎は先づ養蠶實行組合の設立に始まる。實行組合を作るには、七人以上の養蠶者が設立者となり、規約を作成し二週間以内一定事項を知事に届出で、尙設立の登記をするのである。此場合縣では規約のもとや、諸届用紙の印刷したものを用意されてあるし、登記に關しても登録税は免除され、又委任を受ければ技術員が代理登記の便を計ることになつて居る。尙實行組合の地區は市町村の區域を超えてはならず、成るべく部落の範圍を地區とする事が便利であり、又組合の名稱は成るべく部落名を冠することに致したい。

#### 法人格の意義

從來の申合せ組合が法人となればどんな利益があるか。空腹に飯を食ひ、喝した時に水を飲むやうに、法人格そのものが靦面に効果を現すものと期待することは出来ない。卑俗の例をとつて説明すれば、今迄内縁關係であつた夫婦が、今度新しく法律上の手續を履んで籍を入れ、正式の夫婦となるものである。夫婦とは名ばかりで、お互に勝手の眞似をして居る仲であつては、折角戸籍が調つても何等の有難味がない。併し眞に氣の合つた夫婦であるならば、之からはいよいよ正式の夫婦として世間からも認められ、其の間に出来る子供は庶子や私生児ではなくして立派な嫡出子として取扱はれるのであるから、有難い次第ではないか。要するに養蠶組合が法人格を與へられる意義は茲にある。そして之が全

國的に縦に統制されて、養蠶家の聲が力強く政府の施設に反映する事となるのであるから、その意義は甚深

實行組合の直接の利益

従來の組合は法律的に基礎のない組合であつたから、仕事をすることにして色々の不便が多かつた。假令は昨秋政府から貸出される事になつた

實行組合設立に伴ふ心配

實行組合の設立に當つて、氣にかゝる事が三つある。それは(一)設立登記をして理事の印鑑まで届ける事

はせぬかと云ふ事である。(一)に關しては理事は事業執行上の責任者であるけれども、組合の債務は組合員全

多數参加と急速設立を望む

養蠶實行組合の設立と加入は任意であつて、強制的なものではない。併し組合の目的が單に組合員直接の

獨逸・和蘭・白耳義・佛蘭西・英吉利及北米合衆國地方農業視察並生物學研究所訪問概記報告(續)

長野縣蠶業試驗所 松村 季美

獨逸・和蘭・白耳義・佛蘭西・英吉利及北米合衆國地方農業視察並生物學研究所訪問概記報告(續)

2、ハアバド大學博物館、同館はケンブリッジ區に在り同館の一般生理學教室には一般生理學者

北米合衆國太平洋沿岸の諸州に於ては本邦人の移民活動せるもの多し

と雖も其大多數は農業經營者、農業労働者として依りて是等農業經營の

メギ、或はキヤベジ、或は瓜類或は草花の苗等の栽培によりて相當収益ある農業を經營しつつあるもの多

巴サデナ町はカリフォルニア州ロ

ンアンゼルス市を去る東方2哩の地に在り、同地には工科大学内に1928年より新設せられたるウイリアム・

巴サデナ町はカリフォルニア州ロ

ンアンゼルス市を去る東方2哩の地に在り、同地には工科大学内に1928年より新設せられたるウイリアム・(William, G. Kerckhoff) 氏は同氏門下として氏の學說を世界的たらしめし基礎を作れる人々にして、内メツツ氏は今やデヨンスホプ

に面接し同氏等の研究業績に就き或は印刷物に依り或は顕微鏡下の鏡檢により詳細なる説明を聴取することを得たり更にブリツヂ氏の好意により氏の論文十數冊の別刷を得たり、果實蠅の飼育極めて容易にしてコオニスタアチ、砂糖、寒天を以て製造せる食物を入れたる小罐中に20°Cの温度にて飼育する時は10日にして一代を經過するが故に遺傳研究の材料として絶好の動物とす、蠅の数を計算せんとする時は軽くエイテル蒸氣を以て麻酔せしめ解剖顯微鏡下に照明を行ふて目的とする計算を行ふものとす。ブリンヂ氏は第二染色体の左端に於ける「ゲン」の所在に就て詳細なる染色体圖を作製しつゝありしが猶 Pale Transformation に関する研究をカアネギイ研究所報告として近く刊行すべき旨を述べられたり。氏は着實温好なる青年遺傳學者の如く見受けられたり。

スタアテヴァント氏はカリフォルニア州特有なるドロソフィイドロソフィランシミュランス料として研究中なりしが氏の得たる多數の突然變異種に就き説明せられたり、ドヅツアンスキイ氏は第三染色体の一部をX線放射により破壊又は分離せしめ其の行動に就ての研究を續行中なりしが氏の鮮明なる染色体のプレパラートを示して其研究事項を説明あり。

(1) キニタ 三月二十八日  
サニタはロスアンゼルス市を去る約廿哩西南地方に位置し農業經營の日本人多く同所に土地 700 エイカアを有つて大農組織經營に従事せる青木加藤の兩氏あり。青木氏は長野縣

小縣郡の出身、加藤氏は島根縣出身にして共にサニタの地に於ける共同的に農場を有す。同氏等は始め砂糖大根の生産に従事せしが近時に於ける砂糖の價額暴落に依り之を捨て現在は瓜類、メロン、苺、牧草(馬の飼料麥)、唐モロコシ、セロリ、等を栽培せり、農場耕耘、肥培管理は何れも機械力利用に依り十五馬力のトラクタアを使用しつゝ有りき、勞

働者は日本人及メキシコ人にして農場内に極めて簡單なる住家を建て労働に従事せり、農場生産物は之を貨物自動車に積載してロスアンゼルス市場に出すものとす。

青木氏は耕馬十頭を有し使用労働者に對して一日九時間労働賃金六圓を支給せり。ロスアンゼルス市を中として農業に従事せる日本人は、萬余にして以前は多數の労働者雇備

### 第三回蠶絲科學講演會開催

本年は恰かも本會名譽會長針塚先生の芽出度い御還曆に相當するの故に本會は左記豫定の下に第三回蠶絲科學講演會を開催して會員諸君と共に先生の還曆を祝賀記念し、併て蠶絲界の誕生の一助に資し度い積りでありませう。いづれ確定次第各位は時報次誌上に於て御案内申上ぐる筈であるが會員各位には一般にも宜敷御吹聴の上奮て多數の御來會を希望致します

### 豫定

- 一、昭和六年十一月廿二日(日曜日) 本會代議員會及針塚先生還曆祝賀式
- 一、十一月廿三日(新嘗祭) 講演會

會場	上田蠶絲專門學校新講堂
自午前九時	蠶絲業の改良と蠶絲化學
至同十一時	農林省蠶業試驗場長 平塚英吉先生
自午前十一時	蠶絲業の不振と其の對策
至同十二時	農林省蠶業課長農學士 明石 弘先生
自午後二時	養蠶業經營の本質と其の指導原理
至同三時	蠶絲同業組合中央會事務經濟學士 野崎 清先生
自午後三時	蠶の白濁病菌の生態並に防疫に關する研究
至同四時	長野縣蠶業試驗場技師 勝又藤夫先生
一、十一月廿四日(火曜日)	講演會 (第二日)
自午前九時	蠶絲張力に關する研究
至同十時	上田蠶絲專門學校教授 林 貞三先生
自午前十二時	鹽酸孵化の原理
至同一時	京都高等蠶絲學校教授 三浦英太郎先生
自午後一時	生絲相場論
至同三時	東京高等蠶絲學校教授 福本福三先生
自午後三時	セラチンとセリシンの化學
至同五時	上田蠶絲專門學校教授理學士 金子英雄先生

して大規模の農業經營を行ひ生産物は貨物列車を以て市場に運びたりしが今や農産物價の低落に伴ひ如斯大規模經營の不利なるを知るもの多くして次第に小規模の集約的農業經營者増加し來りたるは洋の東西其狀態相等しきを知るなり。

日本農民の子弟所謂第二世は米國の市民權を有する純然たる米國人なれども、成長の後米國に於て職を得んとせば人格的差別の色濃厚なる米本國に在りては常に不利の位置に置かる可きが故に之等第二世の教育方は彼等父兄の等しく配慮する所に於て之が爲め其勉學の如きも二週二回若くは三回農民によりて設置せられたる日本小學校に送りて日本帝國民として教育を施しつゝあり。不肖が該小學校視察せる際は採草中なりしが一青年教師が7才より13才に至る可憐なる男女の學生を一堂に集めて日本帝國小學校兒童として授業を行ひつゝあるを目撃し感慨無量なるものありき。人種競争、人種問題こそ解かんとし容易に解く能はざる數學問題にも比すべけん。米大陸視察に際し面接せる米國移住の人々の等しく叫ぶ所は彼等愛の結晶たる第二世の問題ならざるは尠かりき。職者經世家の三考を煩はさずんばあるべからざるなり。

### 農協會

Onira, Inc) 同協會理事平林氏は長野縣小縣郡長瀬村の出身にして同氏親しく農産物取引市場の内容を説明せらる、同協會は會員約500人、資本金五萬圓、同協會の手を経て取引かるる農産物年400萬弗に達す、會員よりは10%の手數料をとる、農作物の運搬は深夜12時に於て終り買賣市場は午後12時に始まり午前11時乃至八時に終了す。同協會事務所に於て政府より印刷配布せらるる農作物定價調(米國主要なる農作物取引市況に就き毎日調査印刷して通知するものにして其敏活なる驚嘆に値す)を調査し若し他市場の市況好況なるを認めるときは直に其市場に向つて生産物を販賣する方法を採り居れり。今三月廿七日ロスアンゼルス市場農作物卸値相場の一部を參考せば次の如し。

(30) バンケット (A)	2.50—4.00
アムンガ (一キント)	8.00—10.00
キヤロツ (一打)	15.00—20.00
バネツ	10.00—13.00
ワックス	30.00—50.00
キヤンツ	30.00—50.00
カウラツ (同)	80.00—90.00
セロリ (地方産) (同)	1.75—2.25
キヤンツ (同)	9.00—10.00
扇 (同)	3.50—4.00
扇 (ヤロー)	10.00—12.00
扇 (同)	(百斤) 1.25—1.50
扇 (同)	(一打) 4.00—4.50
(K) バックレイカリアトルニヤ大農協會	四月一日

農協會はロスアンゼルス市に於て取引する農産物の80%は日本人農民の手によりて生産せらるるものにして夫等農産物を市場に有利に販賣せんことを目的とする農協會を見る (United Farmers Association of Calif.)

當學部はバークレイ市カリフォルニア大學の一部にしてヒルガアルホルに在り、當學部の建物の前面には大文字を以て次の意味を刻み有り人類社會を救済せんが爲、田園生活

の自然價値を知らしめんが爲めの研究所 "To Rescue for human society, The Native value of Rural life."

農民をして田園生活の眞價を知らしめ人類社會を救済するの研究は實に農業研究機關を構きて他に求む可らざるを明確に表示せる様米國式とも思はれて面白し、本學部には遺傳學研究者としてまた農業に關する遺傳學 "Genetics in Relation to Agriculture" の大著を以て名ある、ブコック氏及クラウゼン兩氏在り、兩氏共心より不肖を迎へ呉れ氏等の研究業績を示し詳細懇切に二時間餘に亘りて遺傳研究事項の内容を教示せられたる好意を多謝せざる可らずクラウゼン氏はドローリフイラ蠅の一種に就て多くの突然變異を發見し之等遺傳研究を實行しつ有り突然變異の主なるは黒体色、黄体色カッター等にして又線放射によりて得たるものを含有す。同蠅は一代一週間を要し食物は前記の Cornstarch + suiscar + asar を以てす、同氏研究論文の別刷の分典を受く。

ブコック教授は多年細 Chromis 屬の染色体に關する細胞學的研究を續行し近著を分典せられ且同氏の教室に在るシイ・エフ・ブウル氏並デイ・アリ・カメロン氏に不肖を紹介し下されたり、兩氏共にブコック氏より研究問題を受けて Chromis 種間雜種に於ける染色体の分離並夫等分離によりて生ぜる植物の形態生理に關する研究 (植物は何れも鉢植として温室に栽培す温室は當教室に附屬するもの十棟を數へ其規模の壯大なるは他に比を見ざるものとす) に

關し美事なるブレパラストにより染色体の分離状態の説明をなし更に温室に於ける植物に就きて形態的差異の詳細なる説明を與へられたる好意は忘るること能はざる所とす。ヒルガアルホルの建物内に一遺傳學教室の外亞熱帶園藝教室、農業經濟學教室、昆蟲學教室等有り。(終)

Mへの返信

確氷 茂

ハガキを見た。うん、俺も達者だが相變らず金はないぞ。そんじよそこらに落ちてゐたら拾つて送つて寄せ。

馬鹿にクシャクシャ小さな字を葉書一面に書いてよこすから虫眼鏡でなくちやわからぬぞ。もつと大きく書け。

あゝわかつた。貴様もビービーしてゐるから、一錢五厘儲けるつもりでハガキへ書いたんだらう。條々酌量するが、この次は大きく書いて寄せ。この不景氣に眼でも悪くするとおぼごとだからな。

ところでどうだい、俺は夏を禮讚してゐるが君の考へは、夏はいちぢやないか。素裸で生きてゐられるかな。俺もいろいろ考へて見たが、素裸ほど金のかからぬ生活はないな。だから夏が一番ありがたいといふのだ。その外に夏のありがた理由は爪のあかほどもござらぬ。

ところがいづつ来たか知らぬが秋が来て了つた。いつもさうだが蟋蟀の鳴く聲を聞くと俺は兎角センチメンタルになる。葡萄の實をつるとん

つたり、玉蜀黍を横嚙りするころになると何となく淋しくなつて来る。何故だ?、いつもその頃になるとたとい襪でも着物の用意をしなくちやならぬ。ところがその襪を用意する金さへない。結局俺のセンチメンタルは錢のないことに原因してゐる。錢がない上に寒くなればちや閉口だ。

冬やなんか真びらだ。ところで夏の禮讚はその位にしておいて少し理窟をいゝ度くなつたから理窟をいふぞ。

繭の生産制限が行はれたことは御承知の通り。それぢや何故生産制限がなされたか。勿論生産制限運動が奏効したのだなど早合點しちやいやない。養蠶家が桑株を掘り込んだことと、肥料をやらなかつたから桑葉が出なかつたことだ。何故桑株を掘り込んだか。いはずと知れた蠶が儲からぬと考へたからだ。何故肥料をやらなかつたか。金がなからぬからやれなかつたことと、安い繭を作つても仕方がないと考へたから、肥しをしなかつたまでだ。結局養蠶家自身が利己心に基いて活動した結果が繭の生産制限といふことになつたのだ。蠶絲業の統制運動の結果だなどと考へると大間違ひだぞ。

ついでこの頃、農村の人が二三人東京へやつて来た。目下東京で最大流行のトップを切つてゐるペビーゴルフを御觀覽あつて曰く「チエツ! ふざけてゐやがる。こんなものを見れば癪にさわつて百姓なんかやつちやゐられぬぞ。」

いま東京ぢや乗用自動車の三分の二を空車でとばしてゐる。それには

きまり切つたやうに「一回均一」「市内五十錢」といつたやうな赤札がぶら下げてある。この赤札の自動車には大概運轉手とその助手の二人が眼をキヨロキヨロさせて客を見つけてゐるが、その状態は寧ろ凄慘だ。運轉手君の話では平均一日三百哩位かつ飛ばさなくちやおまんまにならぬとのことだ。それは兎に角ここで問題なのはガソリンだが、三分の二が空車だとすれば必然的に乗用自動車のガソリンの三分の二が空費されてゐるといふことになる。もつたいな話だ。三分の二のガソリンをただ煙にしてゐる。馬鹿な話だが事實だから致し方がない。ところが一方で國家問題としてガソリンは重大問題だ。日本はガソリンを得るために絶大な犠牲を拂つてゐる。そのガソリンの大半が空費されて了ふのだから驚く。無統制も甚しい。ふざけた話だ。

勿論無統制問題は單にガソリンだけの問題ぢやない。至るところにざらにある。「それぢやいつたやうかならぬかい?」

と問ふものがあつたら俺はかう答へる。「どうにもなるものか。それが資本主義社會の内部的出鱈目といふものだ。」

一九三〇年の經濟恐慌を通じて我が日本に著しく自立つて来た現象がある。それは地方的特殊産業が大資本へ直接的に隷屬關係へおかれて来たといふ事實だ。これを蠶絲業界に求めれば、特約養蠶組合といふ奴がそれだ。更にこれを養蠶界に求めれば、某大資本團の養蠶家と直接契約を結んで来た事實がそれだ。(飼料を養蠶家に與へて卵を持つて行くといふやり方)。その他、百合の栽培に

も、ビール麥の栽培にも、牧畜業にも、かうした事實はざらだ。殊にそれが地方の産業團體、共同組合等を通じて、しかも資金の貸與を以て進出して来た事實は活目に値する。大資本の産業無産大衆搾取の新形態!

いやもう紙がないわい。もつといたいがこゝらでぶち切る。

彼氏の近況はどうだ聞違へるな君のなつかしい彼氏だぞ。差支なかつたら俺がよろしくいつたといつて呉れ。(一九三二・八・三一・於東京)

臺灣への初旅 (續)

平田清親

「基隆」滿洲旅行をせられた方には餘り感じないでせうが丹青色の濃厚にして屋根の兩端が「ピン」と飛び揚げる美しき家屋が臺灣の第一歩たる此處で已に見受けられた。

臺灣内地間の關門であると同時に對岸支那への出入港である。縦貫鐵道及び宜蘭線の起點である、人口七萬臺北へは南十八哩、南部の高雄と相俟つて臺灣の二大重要港である、若し總額二千二百萬圓を投じたる大築港が完成したならば一段の殷盛將來に期して俟つべきものがある、一簡年貿易總額二億五千萬圓全嶋貿易の約六割を占めて居る。主なる輸移出品米・砂糖・石炭・樟腦・芭蕉・茶等、輸入品大豆・糖・絹綿布織物・海産物この地の産物としては珊瑚及び海産物が主なるものである、驛前の銅像は初代樺山總督である。

次に此地の遊覽地を御案内します

が基隆附近は總べて要港地帯なるを以て無断に水陸の形状を撮影寫、録取し得ざるものと心得られたし。

【クルールベール】基隆驛より社寮島への通路に當り約二十町、明治十七年(光緒十年)清佛の役佛軍「クルールベール」中將の上陸地たるを以て、斯くは名づけられ碑石がある、附近は海波静かに淺汀なるが故に好適の海水浴場として名あり。昨今交浴客常に満員す。

【旭ヶ岡】「クルールベール」濱より約二町砲臺又は平和公園の名を以て著はる、臺灣の關門基隆の全幅を一時の下に華め風光頗る佳にして港を繞る四圍の山々の春雨に煙る又一入なり故を以て臺灣八景の一に選ばる(基隆は冬季は毎日霖雨續き雨の港として有名なり特に雨量は世界にて第三位を下らず故に旭ヶ岡は一層絶佳として聞ゆ)

【社寮島】灣頭に眠れる小島で人口約一千人、左に富貴角の燈臺を眺め右は海を隔て、鼻頭角の翠に對し風光尤も佳なり。其他高砂公園仙洞窟市を去る西四里の地點に金包里温泉あれども風漬しに見物すれば限り無き故基隆は此位にして次へ向ふ。

【臺北】基隆より汽車の人となり(基隆臺北間約三十人乗々合自動車あり)附近の炭坑より採掘したる石炭を山積し居る八堵五堵の各驛を經約一時間にして臺北に着く、臺北は臺灣の首都にして、總督府、臺灣軍司令部、州廳、市役所の所在地であつて、人口廿一萬、内地人五萬八千餘、本嶋人十四萬、外國人(主に支那人)一萬四千餘全面積二方里七分

市内を大別して城内、大稻埕、萬華(艋舺)とする。

城内には各官衙、學校、病院、銀行會社、博物館、公園等文化的施設は完備せられてゐる、内地人商店も亦この城内に在りて、其三層四層の建築赤白亜楯比壯麗を極め居るなど東京丸の内を觀るを呈す。商業又相當殷賑を極めて居る。

大稻埕、萬華は主として本島人居住區域であつて共に淡水河に臨み往昔萬華は大小の船舶輻輳して繁盛を極めし河港なりし由なるも、河底漸時堆泥して船舶の航行便ならず、現時は衰退して昔時の面影更になく、寧ろ遊廓地として其名を止むるのである。

大稻埕は元水田なりし由なるも、船舶の至便萬華より此處に遷り來りて商業の中心點となり遂に今日の殷盛をなすに至つたのである(大稻埕の商人に依りて臺灣全島の財界を自由にする)臺灣の茶葉はこの大稻埕にて再製せられ且つ其取引行はるゝので茶期に入れば一層繁昌を極むるのである。

臺北市の一つの誇りとして三線の道路がある城廓を取り毀ちし其跡を道路に仕立てたものであつて、並木が滿邊なく植付られ當時の綠蔭如何にも兩國の風光を偲ぶに足るのである又道幅も東洋の「マンチヌスター」を以て誇る「グレート大阪」の二十四間道路より尙廣き事七間乃至十間に及ぶ。

驛前の銅像は縦貫鐵道の主功者故長谷川謙介氏である。市内及び其附近の名勝舊蹟にして參觀遊覽すべき箇所尠くない。此よ

り其重なるもののみを御案内します。

【臺灣神社】官幣大社にして宮前町にある。故北白川宮殿下が明治二十八年土匪御征討の際、風土病に罹らせられ嶋内で御薨去遊ばされたのを永へに悼み奉らんと、大國魂命、大己貴命、小名彥命と共に御英靈を奉祀せる臺灣鎮護の神である、境内廣く高燥道清く幽高莊嚴後には山容秀麗なる劍潭の青鬱鬱然と高く緑を罩めて靈地を護り、前には基隆河紺碧を又淡水河は水光明媚を湛へ、遙か遠望臺北の平野雙眸に收まりて正に景勝の地である、げに臺灣八景別格に上げられる故あるかな、臺北より汽車自動車便がある、臺灣神社の麓基隆河が深淵をなす邊りに一古刹がある之が劍潭寺で觀音を祀り明末鄭氏の開基である。

【圓山公園】臺灣神社を拜し戻りて約一丁明治橋畔にある、公園には畏くも今上陛下皇太子に在せし頃行啓あらせられし紀念運動場がある、公園の境内廣く老樹蒼蒼蒼蒼其間に起伏し望頗る佳、園内に水野元民政局長官の銅像がある其南麓に軍人共同墓地、忠魂堂、臨濟寺がある園内に市經營の動物園がある象、「ライオン」虎其他鳥獸の一切集めありて觀覽すべき値がある。

【臺北公園】城内の中央部に在り、舊丸山公園に對し新公園と稱へて居る、移植の老樹は鬱蒼四季の花弁は競ふて妍に咲き、音樂堂、噴水「グラウンド」の設備、博物館、俱樂部、「カフェー」等あつて晚涼を趁ふに好適の場所である、園内に故兒玉將軍故後藤長官(後藤新平)柳生氏の銅像がある。

【博物館】臺北驛に前面して公園内に在り兒玉總督後藤長官の紀念事業として建築したるもので結構壯重館内は大別して歴史、蕃族、動物、南洋及礦物の五部に分れ實際上貴重なる参考品を陳列して一般の觀覽に供して居るから新渡臺者第一に訪ふて研究すべき處である。

【植物園】市内南門町に在りて中央研究所林業部の所轄である、熱帯植物及各種の苗木を植え四季の花弁を栽培し遊園あり池亭ありて研究と趣味と遊山とを併有することが出来る處である。

【商品陳列館】植物園池亭に沿ふて阿里山檜の二階建である、臺灣の貿易、商品の研究、産業思想の普及等を目的とし臺灣全島の主要産物及南支南洋内地の参考品を陳列し、臺灣産業の圖書を公開し、商品の取引の紹介、取調に應じ即賣を爲す等觀光園の見通す可からざる重要機關である。

【建功神社】此も園内に在りて領臺以來本嶋統治上の功勞者を齊祀する所であつて昭和三年鎮座に係り園内の幽邃と相俟つて敬念愈々高く嶋民崇虔の的となつて居る。

【武德殿】此も亦園内に在りて建物は洋式なり、武術界の權威にして此處へ本月より武德會の本部を特設され武德會總旗を梨本宮殿下より授與相成り奉戴式には高野範士等數名來臺盛況を極む、平素劍道は富山範士柔道は石田七段乗馬は鈴木教士弓術部の某氏等熱心に指導の任に當る此他柔道は講道館支部なり、臺灣は運動盛んにして全國都市對抗

野球戦を初め全國中等學校野球大會にも全國柔剣道中等學校大會にも相當の戦跡を刻して居る事實は諸兄の御存じの事と思ふ、運動狂の小生には臺灣は面白い地なるも學生時代に苦勞せし庭球は殆どやりません、それと言ふのも往年の「バートナー」村田君、田口君、嶋原君等の様な名前を得る機が無き爲腕を揮てながらも全島爭覇戦に一度も参加した事なきは残念至極、其代りに剣道には機ある毎に出場し二段三段の人々を向ふにして一度も敗れし事なし試合數の多き時には練習不足の爲引分となる事あり、これ小澤教士の賜に他ならず。

【龍山寺】市内龍山寺町に在り、本嶋人の寺として全島第一、丹青の美彫刻の優は一日足を止むるも尙動けず、實に日光と好一對なり。

【中央研究所】官署ではあるが林業部、工業部、農業部、衛生部、庶務課に分れ臺灣各種の産業、衛生に關する総合的實際の研究調査機關として、官場視することの出来ぬ所であつて幸町にその建物がある。

【西門町市場】臺北消費市場の首席であつて西門町にある、嘗ては内地の其道の人々がわざわざ見學せられたことも、敷地三千五百坪、建坪一千坪臺北市の管理に屬し規模宏大設備整頓衛生的である、賣店の主なるものは和洋雜貨、魚獸肉、野菜

【西門町市場】臺北消費市場の首席であつて西門町にある、嘗ては内地の其道の人々がわざわざ見學せられたことも、敷地三千五百坪、建坪一千坪臺北市の管理に屬し規模宏大設備整頓衛生的である、賣店の主なるものは和洋雜貨、魚獸肉、野菜

【西門町市場】臺北消費市場の首席であつて西門町にある、嘗ては内地の其道の人々がわざわざ見學せられたことも、敷地三千五百坪、建坪一千坪臺北市の管理に屬し規模宏大設備整頓衛生的である、賣店の主なるものは和洋雜貨、魚獸肉、野菜

【西門町市場】臺北消費市場の首席であつて西門町にある、嘗ては内地の其道の人々がわざわざ見學せられたことも、敷地三千五百坪、建坪一千坪臺北市の管理に屬し規模宏大設備整頓衛生的である、賣店の主なるものは和洋雜貨、魚獸肉、野菜

【西門町市場】臺北消費市場の首席であつて西門町にある、嘗ては内地の其道の人々がわざわざ見學せられたことも、敷地三千五百坪、建坪一千坪臺北市の管理に屬し規模宏大設備整頓衛生的である、賣店の主なるものは和洋雜貨、魚獸肉、野菜

【西門町市場】臺北消費市場の首席であつて西門町にある、嘗ては内地の其道の人々がわざわざ見學せられたことも、敷地三千五百坪、建坪一千坪臺北市の管理に屬し規模宏大設備整頓衛生的である、賣店の主なるものは和洋雜貨、魚獸肉、野菜

果物、花卉類等で日々賣上四千圓内  
外、最近敷地の一部に東京淺草仲店  
式の商店が開設せられ一層の賑賑を  
呈し、夜間の雑踏肩々相摩するの繁  
盛を呈し、觀るべきもの一つであ  
る。

是で市内に於ける重なる遊覽地を書  
したので次は臺北より分岐する淡水  
線を巡りて其方面の勝を訪ぬること  
にする、圓山附近は既に見物せしを  
以て直ちに「士林」へ向ふ。

【芝山巖】士林驛より東北に距る約  
十五町にして芝山巖に至る平原に屹  
立したる丘陵で若青く老樹鬱蒼幽邃  
である、明治二十八年七月兵馬劍戟  
の際總督府學務部を此處に移し附近  
の子弟の教養に努めつゝありし其翌  
二十九年一月土匪の襲ふ所となり、  
部員六名悉く難に遭ふて命を殞し  
た、時の首相伊藤公の撰にかゝる遭  
難六氏の碑が建てられ、爾來本嶋に  
於て公職に死したる教育家を合祀  
し毎年二月一日莊嚴なる祭祀が行は  
れるのである。

【草山温泉】士林驛より東に三里弱  
人力車、自動車臺北よりも自動車の  
便が日々にある、進むこと約一里に  
して街道右側田圃中に直徑三尺長六  
尺大の岩石がある、反經石と稱へ試  
みに石上に磁石を置けば磁針反對に  
回轉す奇とせられてゐる、又途中永  
福に桃林がある一二月の候開花して  
紅霧里餘に霞き、嵐山の杏林も斯く  
やを思はしむ、之より更に里餘にし  
て湯氣の香匂ふ温泉草山に著くので  
ある、土地高く人里遠く離れた幽雅  
の境域にあつて夏季の避暑に尤も好  
い。

今上陛下未だ東宮に在はせる大正十

二年四月に行啓を仰ぎ、今の貴賓館  
は當時鶴鶴を駐めさせ給ひし所で、  
同十三年有志相圖り東宮駐駕の紀念  
碑を建て御盛儀を紀念して居る尙里  
餘を歩して

【竹仔湖】の櫻を訪ぬる(木と葉に  
御注意下さい)由來臺灣は櫻花に珍  
らしく此處と臺中州能高郡の霧社の  
みである(蕃人蜂起せし地)花は内  
地の夫と趣を異にし色眞紅に花瓣小  
さく花期も一箇月の長きなど、何と  
なく風情の物足らぬものあるにより  
有志はこの兩所は元より更に各地に  
純粹の内地種を移植しつゝあるによ  
り纏ては純内地式の花見が謳はるゝ  
であらう。之より頂北投を経て北投  
温泉にも通ずる。

【北投温泉】士林より更に淡水線の  
人となりて進めば汽動車は新北投驛  
に着く北投温泉である。觀るから千  
古の老樹は蒼鬱として天日を覆ひ空  
氣清く四圍の緑は滴るばかり、後方  
に大屯七星、竹仔の諸山高く聳へ、七  
萬圓を投じた和洋折衷の公共浴場、  
新元俱樂部(鐵道俱樂部浴場)の中  
心として十數の浴場湯煙上り硫酸泉  
炭酸泉を盛に湧出し避暑遊樂共に宜  
く幽邃閑雅の一大温泉場であつて眞  
に臺灣第一の遊園地である、近時附  
近一帶を國立公園と爲すの議があ  
る、尙臺北より自動車も自由である

【淡水】臺北より北十三哩淡水線の  
終點である、淡水河の洋々として海  
に注ぐ處に位置し前は淡水富士の稱  
ある觀音山の靈峰に對し後は大屯の  
秀峰を負ひ、西方は遙かに滄浪萬里  
白帆の水天髣髴の間に隱見するなど  
眞に一幅の畫面であつて八景の一に  
選ばれたる故なしとせず、淡水街は

港としては往昔南部の安平港と並び  
稱されたる臺灣の最大要港で中々股  
賑を極めたるものだが淡水河の年々  
流出する砂泥が底堆して遂に船舶出  
入の自由を許さざるに一方基隆は築  
港其他の設備整頓せられたる爲今の  
淡水は港としては昔の見る影もない  
が上述の如く勝景地として八景の一  
に更生の新生面を開いた譯で、沙帯  
なる海水浴場もあることなれば將來  
避暑保養の地として發展の素質があ  
る。

【紅毛城】淡水の停車場距る西方十  
八町の丘上に在る、城は1624年西班  
牙がこの地を占領した時築いたもの  
でサンドミンゴ城と云つた後蘭人を  
經て鄭氏も之を修理したることとで  
現時英國領事館がある。

【舊砲臺】紅毛城跡を距る西元町に  
ある巡撫劉銘傳が光緒二年(明治九  
年)に築造したもので今は衰れ其外  
廓を残すのみ、規模は左程でないが  
廓上に立ては希臘の昔し廢墟を聯想  
せしむる此高臺にゴルフリングの設  
けがある景色のよい點に於て同好者  
の羨望になつて居る。

これでは臺北並に附近の探勝を遂げた  
ので更に臺北より南下各地を訪ねる  
ことにする。(つづく)

### 植物ごころ

(其一)

岡部 康之

たまさか旅行すると、何時も目に  
つくのは、其ごころに依つて異  
なる植物の分布である。桑園雜草が之  
も狭い埼玉の夫れ丈について見慣れ

た目には、一木一草、悉くもの珍し  
く見らるゝ。  
あちこちの旅行で私の目に映じた  
植物の名を羅列し何かの御參考に供  
する事としやう。

時。昭和六年七月五日  
所。伊豆大島

植物。ツバキ、ハヒネヅ、マク  
ハ、ソヨゴ、イチゴ、ツタウルシ、  
イタビカヅラ、ヤブコウジュ、トベ  
ラ、サンキライイバラ、ウリバナ、  
ヤシヤブシ、ムラサキシキブ、ユヅ  
リハ、コゴメウツギ、ニシキウツ  
ギ、ミヅキ、スヒカヅラ、オトギリ  
サウ、アシタバ、オウヤブソテツ、  
ツボクサ、ママコノシリヌグヒ、カ  
ニクサ、マルバノフタバハギ、トラ  
ノオシダ、ホタルブクロ、ウラギ  
ク、ハマエンドウ、ハマキケマン、  
スマレ、コウゴウムギ、ラセイタサ  
ウ、オヤマソバ、ハチジヤウナ、タ  
ケシマラン、ミヅヒキ、ガクアジサ  
イ、ハマナデシコ、トリアシシヤウ  
マ、タイトゴメ、ハマボツス、ナツ  
トウダヒ、テンナンシヤウ、シロバ  
ナヨメナ、ヒアフギ、イヌムギ、ツ  
ダン、ゼンマイ、ヤマホトトギス、  
ヒメハギ、ヒメカリヤス、タチシノ  
ブ、タチツボスミレ、イナモリサ  
ウ、イヨカヅラ、ハマダイロン、ユ  
リ、カラスムギ、マンテマ、ソバ  
ナ、ユワツメクサ、シオデ、タカト  
ウダヒ、クダガヤツリ、ハマヒルガ  
オ、ハマグルマ、カモメヅル、エビ  
ネ、ハナイカダ、オニドコロ、カワ  
ラナデシコ、クラマゴケ、ヒヨドリ  
バナ、ヤブニツケイ、ウマノミツ

バ、リウノウギク、サハハコベ、ミ  
ツバアケビ、ホシダ、ミヤマイヌワ  
ラビ、ホランソノブ、マツバギク  
私の胸籠に言入つて来たもの丈を  
挙げたのである。勿論この外松蔭杉  
だ、メヒジハ、オヒジハ、スベリヒ  
ユの類があるは申す迄も無い事であ  
る。

大島全島椿が多い椿の森、椿の並  
木は到る所に見らるゝ、石垣にマツ  
バギクが咲く大島の街道を、嶋の娘  
「アンコ」が、頭上に水桶を載せて悠  
々歩いてゐる。そして「アンコ」が  
賣る、アシタバ(島でアシタバと云  
ふ)の佃煮は忘れられぬ美味であつ  
た。

ガクアジサイ、ヤトリアシシヤツ  
マの美しく咲き亂れて居る山道を出  
て御神大茶屋で小憩し、三原山火口  
に近い沙漠に出た時、コウゴウムギ  
とオヤマソバが、勇敢に繁殖してゐ  
る。此處は沙漠の植物は唯この二種  
丈であつて、其生命の根強さに驚嘆  
させられた。

三原山から波浮の港に出る時、沙  
原にハマゴウが、葡萄して居た事と  
海岸にハマナデシコが咲き亂れて居  
た事は又珍しき情景であつた。

### 南湖の話

岡部 康之

東の文晁、西の南湖と並び稱せら  
れた程の巨匠青木南湖が赤城山麓で

奇禍に遭ふた話がある。

南洲が業に名聲四海に喧傳されてからのある日、旅行途上の彼は突如、數人の盗人に包圍され、赤城山麓の大森林中に拉し去られた。

どうなる事かと心配したのであつたが、纏て布き詰られた毛氈の上に招ぜられ、恠うした挨拶を受けた。

「御高名に多年、憧るゝ者でありませが、仲々以て吾れく如き者共には、先生の御名筆を私する事は望み得ぬ事でありました。今日圖らず先生の御通行を拜し失禮とは存じましたが、好機逸す可からずと考へ、敢て如此次第に及んだのです。御寛恕の上御揮毫を願ひ度々。」

用意は萬端整ふて居た。繪筆を採つて彼れが雄大な所を、ぶんなぐつた状態が、まざく目と目に泛び出づる様である。

數年前の事である。信州から万石安太郎君が僕の所へ始めて視察に来られた。其夜拙宅で爐を圍み母校を語り昔を偲んで偶々和田先生のお噂をした事がある。万石君の話に依れば和田先生は書畫を賞玩されて居り殊に同先生は赤城山中に起つて前掲の風景を南洲自身描字したものを御秘藏になつて居るとの事である。誠に感興深い事であつて是非々々一度拜見し度いものだと考へて居る。

恠うした事から、何時も南洲の畫を見る度に思ひ出さるゝのが母校和

田先生のあの謹嚴な面影である。十五六年前の英語の時間にスケッチブックのイカボットクレンあたりをサボる連中が翻譯物を小紙片に寫して來て、デキストに挿みさすも自分の譯である様に、もつともらしく朗讀に及ぶ、一句一句、和田先生が感心され、ウンウンウンとうなり出される。そして「仲々うまく譯せました。時に此イットはどれを受ける事になりませうか」と反問する。そこで連中目をキョロキョロさせて狼狽した事など、みんななつかしい思ひ出である。

あの頃今少し勉強して置けばと今考へるけれど其詮は無い。實際僕等などは専門學科より以上、數學や語學にもつともつと精を出して置けば良かったと後悔して居る一人である。

巨匠南洲と和田先生とが、引き離す事の出来ぬ連鎖を保つて私の思ひ出の中に蟠居して居る。そして自分乍ら不思議な程此事がよく思ひ出さるゝ。昭和七年八月七日

學校だより

(八月中)

Y K 生

醫中休暇

學校は八月十日から九月十日迄本格的な暑中休暇、學生は夫々楽しい夢を描いて郷里へ歸り校舎は炎天下に森列たる存在となつた、然し養蠶科一學年は此の五日から第一回目の養蠶實習が始まり七月一ヶ月で暑休

を終つて登校し又三學年の一部學生は卒業製作實驗の都合上引き續き學校に籠城し養蠶部の機働だけは順繰り順繰りに宿命的な不運の歩みを續けてゐる。

加美氏、北澤(周)氏、北澤(孝)氏と共に日本アルプス踏波遊ばさる、先づ大町に出で葛温泉一泊、烏帽子岳に登山其の峰傳へに三つ岳、野口五郎、赤岳、三又連華を縦走鷲羽を横に見て縦澤を越え籠を極め上高地口より歸田此間四泊五日を費された此のコースは何れかと云ふと女人筋のものとかである、由來井上先生は雨神と稱され登山には必ず雨は付きものであつたが今回は不思議にも快晴で此のフアクターを如何に化學的に分析すべきやが登山雀の中心問題として残つて居る。

大瀧先生 主として自宅で御鎖夏。岡先生 自宅で御鎖夏時々テニスコートで御見受けす。早川先生 鹿澤温泉へ家族御同伴御帯在とき

針塚校長

七月下旬から關西方面へ御出張、其の途次腸を害されたと云ふことだが例の不撓不屈の意氣でグングン押し通し神戸では週に二三日臥床なされたと云ふことであるが八月上旬御歸校其後の元氣は凄いの事で移轉第一一年目の新居から學校迄例の獨特な足どり御登校猛暑ものかはと校長室に陣取つて事務の整理に没頭遊ばさるゝ、ひそかに聞くと御自宅では御一門無慮二十余名の避暑客が一時に來襲されさなきだに手狭な新邸宅も餘り満員の御盛況で無邪氣なお孫さん方の包圍攻撃に敵し兼ね學校へ御退却とは樂屋の内密話である。

井上先生 暑中相不變象牙の塔に籠城炸蠶の御研究に余念なし本月下旬針塚先生

上田だより

Y K 生

チアス禍

チアス問題も之で三ヶ月に亘つて本紙をけがしたが今度こそは終熄の御報告である、合計五十四名出て其の約一割死亡を記録す、佐藤先生御令夫人小林清丸氏等已に御退院御全快遊ばさる遠藤先生御令夫人は約四十五日後入院で激珍と判明即日御退院其後は勿論御全快遊ばさる。

淺間の爆發

先月以降しきりに噴煙天に柱して居る、幾人かの犠牲者をさへ出した上田の母校々庭から眺め見る壯觀は言語に絶する、然し幸なことに一尤も群馬の方の人は不幸だが一長野縣には僅少の地域を除いて殆ど被害が無い。小諸町の調査によると登山者が平年の五分だと云ふことだ。

空港の活躍

空港として上田はしきりに活躍して居る、關東西の寄港器がびたびたく殖えた、長野も晩まきながら丹波鳴地方に地區を設定中とかきく上高地も高原着陸場を造るためすばらしい大きな計畫を發表したが余り大き過ぎるから眉唾ものである。

辭令

公立實業學校教諭 櫻井吉利 年功加俸金百四十六圓下賜(八、四、鹿兒島縣) 歩兵中佐 福島和吉郎 補歩兵第三十九聯隊附 歩兵中佐 田田剛介 命上田蠶絲專門學校勤務 東京帝國大學教授 川瀬愨次郎 叙高等官一等